

都市産業担当課長代理
樫谷康夫経済局産業振興部
写真は代読する



祝 辞

大阪市長
關 淳 一

大阪建設機械リース協同組合が創立50周年を迎えられ、その記念式典が盛大に開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

貴組合は、戦後の復興から新たな発展へと向かう昭和32年に大阪建設機械商組合として設立され、大阪での万国博覧会開催を2年後に控え、国土の建設・社会資本整備が拡充し、建設機械のリース需要が高まった昭和43年に業界の社会的、経済的地位の向上を目指して「大阪建設機械リース協同組合」に改組され、業界団体としての基盤を強固たるものとされました。

ここに記念すべき創立50周年記念式典を開催されますことは、誠に意義深く、北野理事長をはじめとする現役員並びに歴代役員の皆様が、常に組合員の技能向上・経営力向上に尽力され、業界の繁栄と発展に大きく貢献してこられましたことに、深く敬意を表する次第であります。

さて、わが国の経済は長い低迷を脱し、大阪においても臨海部への企業の大型設備投資や、大阪駅北ヤードでの新しい産業や技術、文化の創出・情報発信の拠点となる最先端のまちづくりが始まるなど、今後ますますの発展が期待されています。

大阪市では、このような大型プロジェクトの進展を新しいビジネスチャンスとして、シティープロモーションや投資誘致活動など、国内外に都市魅力をアピールするとともに、引き続き産業経済の発展に寄与する様々な施策に取り組んでまいります。

内外から多くの人・もの・情報が集まり、新しい産業や文化を生み出す活力と魅力に満ちた「創造都市大阪」の実現を目指し、皆様方の一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

創立50周年を機に、大阪建設機械リース協同組合がますます発展されますよう、また皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。